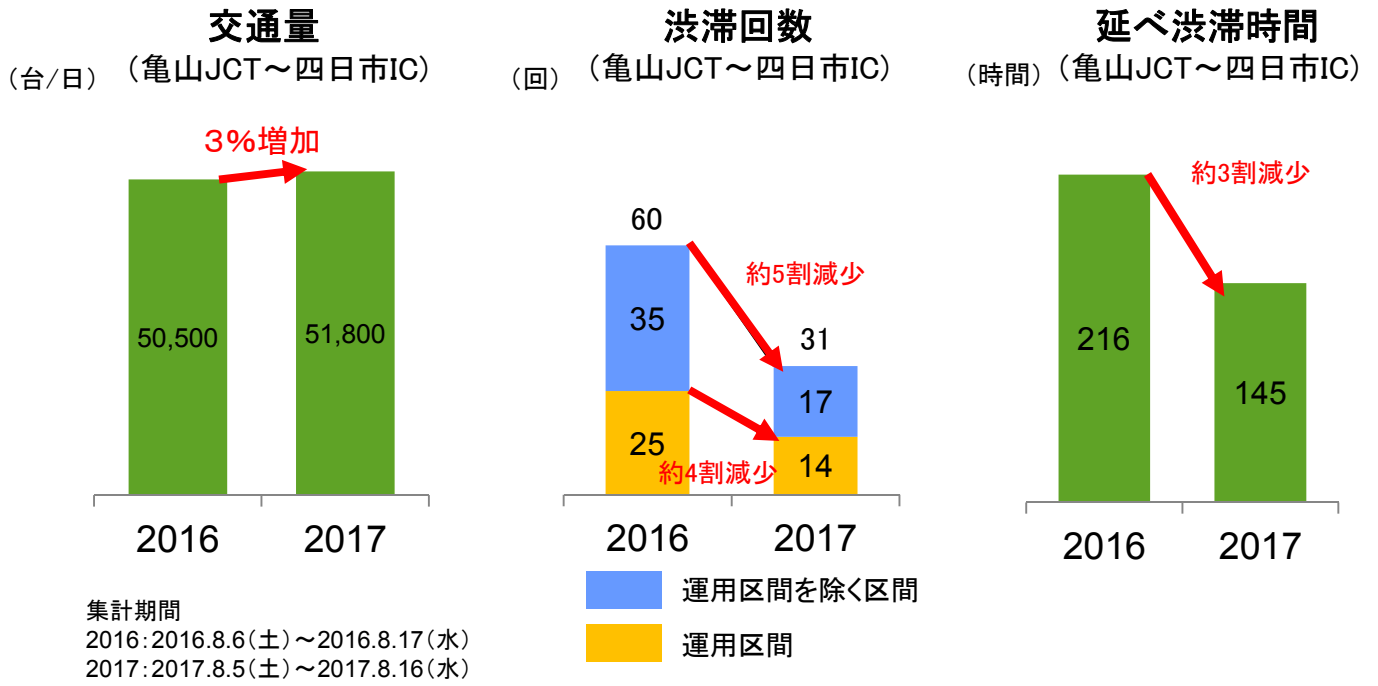


【別添3】東名阪道 暫定3車線運用開始後の交通状況(お盆期間速報)

○ 亀山JCT～四日市IC間において、昨年比で交通量は3%増加しましたが、渋滞回数は約5割、渋滞時間は約3割減少しました。
 交通量 : 3%増加 (50,500台/日 ⇒ 51,800台/日)
 渋滞 : 渋滞回数が約5割減少 (60回 ⇒ 31回)、渋滞時間が約3割減少 (216時間 ⇒ 145時間)

■ 3車線(暫定)運用開始後の交通量・渋滞状況(お盆期間)



(注) 渋滞: 速度40km/h以下の状態が、1km以上かつ15分継続した状況

■ 3車線(暫定)運用の概要

対策内容	運用区間
3車線(暫定)運用	(上り線) 鈴鹿IC～四日市IC間の約8km

※3車線(暫定)運用とは
 現在の道路幅を広げず、車線幅や路肩幅を狭めて、暫定的に2車線から3車線に変更し運用しているものです。

